

用濟後燒却

陸機密第三六九號

帝國陸軍復員要領細則規定ノ件等

陸軍大臣 陸軍部 陸軍部 陸軍部

帝國陸軍復員要領細則左ノ通定

昭和二十年八月十八日

陸軍大臣 裕 彦 王

帝國陸軍復員要領細則

第二條 本細則ハ帝國陸軍復員要領細則以下要領ト略稱シ及陸軍平時編制部隊ノ閉鎖ヲ含ムニ基キ

實施ニ關スル事項ヲ規定ス

本細則ニ規定セサル事項ニ關シテハ復員管理官適宜之ヲ規定スルモ

ノトス

外地部隊ノ復員ニ關シテハ別ニ之ヲ示ス

第二條 復員部隊ニ屬スル 御眞影、勅諭、勅語及軍旗ノ御處理ニ關

シテハ昭和二十年陸機密第三六二號（陸機密電等六九號）及陸機密

0457

第三六五號（陸機密電第七二號）ノ趣旨ニ據リ復員管理官ノ定ムル所ニ從ヒ適宜善處スルモノトス

前項ニ據リ御處遇ヲ終了シタルトキハ其ノ旨軍旗ヲ奉持スル部隊ニ在リテハ軍旗ノ舊儀及簡單ナル略歴ト共ニ速ニ報告スルモノトス

第三條 要領實施ニ方リテハ承認必謹タル皇軍ノ真姿ヲ顯現シ且各級指揮官ハ精神教育ノ徹底ヲ期スルモノトス

第四條 復員管理官ハ當該部隊所屬最高指揮官第一飛行師團ニ在リテハ當該師團長トシ北部軍管區司令官之ヲ區トシ復員部隊ノ復員順應及復員實施ノ時期ニ關シ特ニ定ムルモノ左ノ如シ

I 復員實施ニ方リテハ成ルヘク社會的不安ヲ惹起セシメサル如ク考慮スルト共ニ輸送能力ヲモ勘案ノ上整齊スル實施ニ努ムルモノトス

2 大平營區軍部、陸軍省、教育總監部、陸軍兵器行政本部、同業下作業廳、陸軍航空本部、陸軍司令部、航空總監司令部、航空軍司令部、軍管區司令部、近衛第一師團、師管區司令部、師團區歩



ス

第五條 軍管區司令官、師管區司令官ノ治安警備ニ務ムル職責ハ別ニ示ス時期迄仍從前ノ規定ニ據ルモノトス

第六條 復員部隊ハ輸送ノ擾亂防止及途中ノ給與等ヲ考慮シ成ルヘク

編成地歸還後復員部隊ハ携帶兵器ノミスルモノトシニムヲ得サルモノハ

當該部隊ノ現所屬最高指揮官ニ於テ適宜之ヲ現地ニ變更スルコトヲ得

前項編成地歸還後復員完結スル部隊ニ在リテハ其ノ復員業ヲ成ルヘク現地ニ於テ之ヲ實施スルモノトシ編成地到着後速ニ復員完結スルモノトス

又現地ニ於テ除隊ハ歸隊除隊ヲ含ム以下同シ。召集解除又ハ豫備

役編入スルヲ適當ト認ムル者ハ適宜之ヲ解散セシムルコトヲ得

第七條 復員部隊ノ人員ノ處理ニ關シ特ニ定ムルモノ左ノ如シ

I 現役將校特別志願ヨリ現役ニ採用セラルタル者ヲ含ムニ在リテハ別ニ示ス時期迄全員適宜

ノ部隊ニ命ぜられ上置スルモノトス但シ等ニ必要ト認ムル者ニ付

テハ所管長官位之ト同等以上ノ儀アル長官ハ昭和二十年陸軍第二  
二五九號陸軍武官命課配屬規定第五條ノ人員ヲ含ムノ豫備役編  
入ヲ行フコトヲ得

2 陸軍文官（同待遇者）ニ在リテハ辭令ヲ用フルコトナク退官ハ  
退職セシメラレタルモノトス

3 前二號以外ノ者ハ所屬部隊復員ト共ニ除隊、召集解除、豫備役  
編入、解職（雇、傭）セシメラレタル（セシムル）モノトス

4 陸軍部外ノ官廳等ヨリ從軍中ノ文官以下ニ在リテハ成ルヘク速  
ニ從軍ヲ解除シ原所屬廳等ニ復歸セシムルモノトス

5 内地ニ在ル兵站病院、野戰病院等ノ入院患者ハ成ルヘク速ニ最  
寄陸軍病院ニ轉送（轉屬）スルモノトス

6 陸軍病院以外ノ部隊（第四條第二號ノ部隊ヲ除ク）ニ服藥シアル現役軍醫、藥劑、  
齒科醫、衛生各將校、衛生下士官及看護婦ハ之ヲ當該地域ヲ管轄  
スル軍管區司令官（陸軍大臣、參謀總長、教育總監、航空總司令官、陸下部隊ニ  
在リテハ當該所管長官トシ當該地域ヲ管轄スル軍管區司令官トス）  
協議シ實施スノ定ムル所ニ據リ最寄陸軍病院ニ轉屬スルモノトシ之  
ルモノトス

ニ伴ヒ編制定員（増加配屬人員ヲ含ム）ニ過剩ト爲レル人員ハ先ツ召集者ヨリ逐次召集解除又ハ豫備役編入セシムルモノトス

陸軍監獄ニ於テ行刑中ノ軍人、軍屬其ノ他陸軍監獄令第一條第一項第一號記載ノ者ハ速ニ除隊、召集解除、豫備役編入又ハ解職（雇、傭）等其ノ身分ヲ喪失セシムルノ手續ヲ採ルモノトス

陸軍大臣、教育總監隸下學校ニ分遣中ノ下士官、兵中學校所在地ノ軍管區内ノ部隊ヨリノ分遣者ハ當該學校ニ轉屬スルモノトシ其ノ他ノ者ハ所屬學校復員ニ伴ヒ原所屬部隊長ニ於テ除隊、召集解除、豫備役編入セラレタルモノトシテ歸郷セシメ其ノ旨原所屬

部隊長ニ通報スルモノトス  
原所屬部隊長ハ前項ノ通報ヲ受領セハ除隊ヲ召集解除、豫備役編入シタルモノトシテ處理スルモノトス

第八條 復歸部隊ノ人員中從來ノ経緯ノ説明、残務整理、物品監視等ニ必要ナル者ハ前條ニ拘ラス復員官ニ定ムル所ニ據リ一時適宜ノ部隊ノ定員外トシテ殘置シ部隊ノ狀況ヲ明ナラシムルハ措置ヲ議

スルモノトス

シ原ノモノトス之カ爲作戦部隊中獨立編成旅團司令部  
 及航空部隊ニ在  
 リテハ航空地區以上ノ司令部及學校本部ト其ノ將校ノ大部ヲ要置スル  
 司令部ヲ含  
 モノトス  
 馬ノトス

第九條 復員部隊ノ留守（補充）業務擔任部隊ハ復員部隊ノ恩賞、屬  
 恤等留守業務ノ爲師管區司令官 師管區部隊以外ノモノニ 及之ト同等以上  
 ノ權アリ長官ノ定ムル所ニ據リ所要ノ人員ヲ其ノ編制定員ニ拘ラス  
 最寄聯隊區司令部ニ轉屬スルモノトス

第十條 朝鮮ニ本籍ヲ有スル兵ハ別ニ示ス時期迄復員管理官 在リテハ該  
 下學校所在地ヲ管轄スル軍管區ノ定ムル所ニ據リ適宜ノ部隊ノ定員外ト爲  
 司令官下協議ノ上軍管區司令官  
 シ置クモノトス但シ内地ニ居住ヲ希望シ就職ノ確實ナル者ハ除隊、  
 召集解除、豫備役編入ヲ爲スコトヲ得

第十一條 第四條第ニ號ノ部隊ニ在リテモ左ノ各號ノ該當者ハ當該部  
 隊ノ復員時期ニ拘ラス爲シ得レハ之ヲ除隊、召集解除又ハ豫備役編  
 入若ハ從軍解除セシムルコトヲ得  
 I 農業従事者中特ニ必要ナル者

交通、通信關係者

3 鑛山（特に石炭）從事者

4 他官廳等ヨリノ從軍文官以下

5 作業廳及補給廠等ノ兵、工員等ニシテ復員管理官ニ於テ特ニ定

ムル者

前項ニ據リ分遣兵ヲ除除、召集解除、豫備役編入スル場合ニ於ケル

處理ニ關シテハ第七條第8號ニ據ルモノトス

6 其ノ他復員管理官ノ特ニ適當ト認ムル者

第十二條 復員管理官ハ部隊保管馬ノ處理ニ關シ左ニ據ルモノトス

I 部隊保管馬及雜役馬ハ適宜地方廳ヲ通シ民間ニ拂下タルモノト

シ已ムヲ得サレバ無償交付スルコトヲ得

2 前號ノ馬匹ニ對シテハ所要ノ馬具、鞍、重車輛、管理資材、蹄鐵、

蹄釘、馬糧等ヲ附スルモノトス

3 軍貸付馬及賣託幼駒ハ其ノ管區内民間ニ地方廳ヲ通シ拂下タル

モノトシ已ムヲ得サレバ無償交付スルコトヲ得

0464

第十三條 復員部隊の管理シアル軍大、其の地方警察隊

ヲ運シ民間ニ拂下又ハ無償交付スルモトス

第十四條 復員部隊ヲ管理スル軍需品ヲ處理シテ昭和二十年陸

密第三六三號ニ規定スル所ニ據ル外左ニ據ルモトス

軍需品ニ復員管理官ヲ定メ其ノ所ニ據リ其ノ品目ニ員數等ヲ明

ル上交通ノ便ヲ考慮シ概不部隊ニ成ルヘク聯隊及之所在

ノトス但シ衛生材料ニ作戰集積及常備用ヲ含ムル最寄陸軍病院

ニ復員管理官ニ於テ當該地域ヲ管轄スル軍管區司令官ニ協議

ヲ依託スルコトヲ得

前項ニ據リ軍需品ヲ集積シタルカキハ復員管理官ヲ定ムル所ニ據リ

所要人員ヲ以テ警備セシムルモトシ自動車類等ニ在リテ其

ノ取扱人員ヲモ強置スルモトス

前項強置人員ニシテ其ノ軍需品ノ所在地軍管區司令官ニ引續キ

場合ニ在リテハ復員管理官ハ當該軍管區司令官ト協議ノ上之ヲ適宜ノ部隊ニ轉屬スルコトヲ得

第十五條 復員部隊復員ニ伴フ諸給與ニ關シテハ昭和二十年陸密第五七二九號ニ據リ處理スルモノトス

前項處理ニ伴ヒ部隊ニ殘存スル被服ハ前條第三、第三項ニ據リ處理スルモノトス

第十六條 土地建物造物ノ處理ニ關シテハ昭和二十年陸機密第三六三號ニ規定スル所ニ據ルモノトス

第十七條 復員部隊ニ保管シアル共有品ハ復員管理官ニ於テ地方機關ニ拂下又ハ無償交付スルモノトス

復員部隊ニ保管シアル共有金使用殘額ハ臨時軍事費歳入ニ科目雜費入、雜入一ニ納入スルモノトス

第十八條 復員部隊ノ保管シ又ハ貸與ヲ受ケアル機秘、密書類ハ其ノ要度ニ應シ復員完結迄ニ逐次之ヲ處理スルモノトス

第十九條 戰時名簿、名簿表等ハ死歿者ニシテ留守業務處理ヲ終了セ

サルモノヲ除キ燒却スルモノハ兵籍ノ文官名簿ハ悉皆之ヲ本籍地  
聯隊區司令部ニ於テ確實ニ保管シ置クモツトス之ヲ發現シ部隊ニ保  
管シアル兵籍ノ文官名簿ハ速ニ之ヲ本籍地聯隊區司令部ニ送付スル  
モツトス

功績名簿ハ死放者及生存者中殊勳功績ヲ有スルモノハ燒却スルコト  
ナク速ニ從來通り進達シ其ノ他ニ在リテハ燒却スルモノナシ

第二十條 復員部隊ニ屬スル軍人ノ軍屬ノ留守業務ハ別ニ指示スル所  
ニ據リ處理スルモツトス

第二十一條 陸軍動員計畫令細則ヲ規定スル復員ニ伴フ諸報告ハ左  
各號ノ外之ヲ要セサルモツトス

I 復員部隊ヲ復員完結豫定日

2 第八條ニ據ル殘置人員ノ階級別人員數並所屬

3 第七條第六號ニ據ル轉屬後ヲ將校職員名簿

4 第十四條ニ據ル軍需品集積地及其ノ品目ノ員數ノ概數及同條

三項ニ據ル殘置人員ノ階級別人員數並所屬

第五十二條 復員部隊ノ其ノ完結前復員管理官ノ定ムル所ヲ據リ復員

式ヲ行フモノトス

第五十三條 復員部隊ノ輸送ハ左ニ據ルモノトス

一 復員輸送ハ現駐地ヨリ編成地迄ノ歸還輸送並復員後ノ輸送ニ區

分シ内地鐵道司令官之ヲ計畫處理スルモノトス但シ復員後ノ輸送

ニ於ケル計畫輸送ノ範圍ハ復員地ヨリ各人ノ歸還地所管轄管區可

令部（復員地ト同一軍管區内ニ在ルモノヲ除ク）所在地迄トシ左

ノ復員後ノ輸送ニ關シテハ單獨旅行トス

二 當該軍管区内限リノ輸送（復員地及歸還地同一軍管区内ニ在

ル場合トス）

（一）前項師管區司令官所在地ヨリ各人ノ歸還地ニ到ル輸送

（二）一般ノ百名以内ノ輸送

右單獨旅行ハ適宜ノ列車ニ使乘センモノトシ之等列車ノ増設

ニ關シテハ内地鐵道司令官ニ宜許旋スルモノトス

師團長及之ノ同等以上ノ權ハ長官ハ前號内地鐵道司令官ノ計

0468

壹スヘキ輸送ニ加シ線下、指揮下部隊ノ輸送請求ヲ速ニ内地鐵道

司令官及關係地區鐵道司令官ニ提出スルモノトス

右輸送請求ニハ特ニ左ノ事項ヲ明ニシ其ノ速達ヲ期スルモノトス

部隊名

出發地及到着地別輸送人員但シ到着地ハ復員後ノ輸送ニ在リ

ハ各人ノ歸還地所管師團區司令部所在地トス

(3) 出發可能日時

8、各方衛軍(軍管區)司令官及内地鐵道司令官ハ相互協議ノ上當

該軍管區内ニ在ル部隊ノ輸送順序ヲ定ムルモノトシ内地鐵道司令

官ハ左ノ順序内ニ輸送ノ大部ヲ終了スル如ク計畫處理スルモノト

ス

(1) 西部軍管區内ニ在ル部隊 概ネ三十日

(2) 其ノ他ノ軍管區内ニ在ル部隊 概ネ二十日

右各部隊毎ノ輸送第一日ハ方面軍(軍管區)司令官(内地鐵道司令官)

内閣會議決定スル

モノトシ概ネ右期間内ニ成ルヘク平均輸送スルモノトス

4 方面軍（軍管區）司令官ハ内地鐵道司令官ト密ニ連絡シ管内主要驛ニ於ケル乗車結ルニ任シ各乘車驛ニ於ケル混亂防止ニ努ムルモノトシ且復員後ノ輸送ニ在リテハ特ニ各部隊ヲシテ確實ナル輸送指揮官（概不中隊以上）ヲ附シ整齊タル輸送實施ニ遺憾ナクヲシムルモノトス

5 本輸送途中ニ於ケル養ハ各部隊毎ニ之ヲ實施スルモノトシ乗車ノ際所要ノ糧秣ヲ類ヲ携行セシムルモノトス但シ湯茶ノ補給ハ内地鐵道司令官一ヲ擔任スルモノトス

6 本輸送ハ各人毎一便ト計畫セル公送運賃割引證又ハ下士官兵旅客運賃割引證ヲ以テ輸送送券トシ之カ運賃ハ陸軍省ヨリ一括運賃省ニ支拂フモノトス

前項割引證ノ送付區間ハ内地鐵道司令官ノ計畫スルモノト否トニ拘ラス現駐地ヨリ各人ノ歸郷地迄ヲ記入スルモノトシ最終到着驛ニ於テ當該驛長ニ之ヲ提出スルモノトス

附 則

0470

一 除隊、召集解除、豫備役編入等セル者ニ對シテハ所屬部隊長ニ於  
テ適宜ノ證明書ヲ交付スルモノトス

0471